

令和 8 年度袋井市地域おこし協力隊募集業務委託
公募型プロポーザル参加者 各位

袋井市ブランド戦略課長 多田康幸

プロポーザルに関する質問回答書

令和 8 年度袋井市地域おこし協力隊募集業務委託公募型プロポーザル実施に関する質問について、次のとおり回答します。

1 回答日 令和 8 年 7 月 27 日

2 質問事項及び回答

質問 1	【質 問】 採用人数は 2 名とのことですが、募集するプロジェクトは何件か。 またそのプロジェクトの内容は「海のにぎわい創出コーディネーター」か。既に内容が決まっていたら、示されたい。 【回 答】 2 名でそれぞれのプロジェクトを担当していただくため 2 件となります。 プロジェクトの詳細内容については、「海のにぎわい創出コーディネーター」ではありません。委託業者決定後、契約者と袋井市で随時打合せを行い、ミッションを決定していく予定です。 現時点で想定しているプロジェクトは以下の通りです。 ○プロジェクト 1：スポーツを通じた地域活性化 ・市内スポーツ施設等を活用したスポーツツーリズムの推進。 ・地域住民と協働でイベントなどを開催し、観光客や市内消費の増加につなげる。 ○プロジェクト 2：地域ブランド化による移住促進 ・空き家など遊休資産を活用した移住施策を庁内外問わずコーディネート。 ・地域資源のブランド化による魅力的なまちづくり。
---------	---

質問 2	【質 問】 仕様書7（2）活動内容の「イ」が「に係る活動」とのみ記載されている。対象となる正式な活動内容を示されたい。 【回 答】 誤記であり、「イ 本市の既存資源を活用した事業の魅力化、ブランド化によるまちの価値向上に係る活動」を実施していただきます。
質問 3	【質 問】 採用予定2名について、アからオまでの活動を2名が一体的に担う想定か。それとも、異なるミッションを設定し、各1名を採用する想定か。 【回 答】 異なるミッションを設定し、各1名を採用する想定です。 なお、具体的なミッションについては質問1の回答の通りです。
質問 4	【質 問】 審査基準にある「募集後からの支援業務」とは、内定後から着任までの支援を指すものか、令和9年1月の着任後から履行期間終了までの初期伴走支援も含むのか、想定する範囲で示されたい。 【回 答】 募集から内定・着任後から、隊員に対する初期伴走支援を実施できるものを想定しています。また、必要に応じて次年度以降も伴走支援を業務委託することも予定しています。
質問 5	【質 問】 募集広報の一環として、首都圏でのリアル交流イベントへの出展、募集用小冊子の制作、候補者向け現地見学等を提案する場合、これらに係る費用は委託対象経費に含まれるとの理解で差し支えないか。 【回 答】 お見込みの通りです。

〔 担 当 ブランド戦略係 原田 〕
〔 電 話 0538-44-3158 〕